第1回例会

「モスクワ生活事情」

10月28日(土)国際委員会により第一回例会が開催されました。国際委員長より、今年度の例会案をメールで募集がかかった折、すぐに「テーマはロシア、Tさんのお話を」と思い浮かびました。昨今国際的な注目を集めるロシアとウクライナの情勢を理解する機会がほしいと願っていたところだったのです。ZOOMで役員会や例会を開いてきた札幌支部の皆さんなら、モスクワとリアルタイムで繋ぐことができると思うと、ワクワクしました。滞在地の言語ができる方のお話を聞ける貴重な機会となりました。

そして、モスクワの現在の状況が日本円の円安により苦労されていたり、日本政府の方針により荷物が郵送できなかったりなど、ロシアの特殊状況というより日本の変化による影響が大きいとの鋭い指摘をされました。

モスクワの治安は変わらず悪くないが、10月20日以降一部で軍事態勢(戒厳令)がしかれ、警察官の姿をよく見かけるようになったこと、亡くなった兵士のポスターを見かけるようになったことなどの変化があるそうです。



